

都市再生整備計画(第5回変更)

山田ルネサンスゾーン地区

三重県 伊勢市

平成26年11月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	三重県	市町村名	伊勢市	地区名	山田ルネサンスゾーン地区	面積	300 ha
計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度				

目標

大目標：美しさと賑わいを基調に、遷宮を契機とした観光文化と生活文化の再生

目標 1：ふれあい・交流を大切に、皆がえがおの溢れる環境づくり
目標 2：安全・安心な生活環境のもと、こころの癒える快適な暮らしづくり
目標 3：地域の資源を活かし、中心市街地の賑わいを創出する市民主体のまちづくりを推進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- 山田ルネサンスゾーン地区は、伊勢神宮(外宮)の鳥居前町、都市圏の観光や生活の拠点として長い歴史と伝統をもっているが、モータリゼーションの進展、住宅・商業機能等の郊外立地化、大型店舗の撤退、及び伊勢神宮(内宮)のみへの参拝傾向等により、地区内は衰退してきている。
- 伊勢市駅前での大型の空ビルや空地は当地区の空洞化を象徴しており、これらの土地や施設を活用したまちづくりが必要とされている。
- また、伊勢市駅・宇治山田駅・外宮前は、伊勢志摩広域観光の玄関口として観光・交通機能等の改善が必要であるとともに、歴史的環境の残る市街地は、観光客の散策の場や市民の暮らしの場として基盤整備や環境の向上が必要となっている。
- 区域内の資源として、内宮とは異なる立地やたたずまいの魅力を持つ外宮、伊勢のこぼで「世古(せこ)」と呼ばれる路地が古い民家の間を巡る市街地、「船参宮」や伊勢の台所として賑わった河崎の町並みを流れる勢田川の水辺等がある。その他ソフト面においても、「御師(おんし)」とよばれる参拝客のガイドの伝統を受け継ぐもてなし文化があることから、これらを大切に、まちづくりに活かすことで、大きな可能性を展望することができる。
- これらに加え、平成25年に執り行われる20年毎の伊勢神宮の遷宮は、まちづくりにとって大きな目標と契機になると期待される。
- このような状況の中、第一期の都市再生整備計画では、『もてなし』をテーマとした「駅周辺施設活用調査」や「民間事業立上げ支援調査」といったソフト事業の実施、『安心のある暮らしづくり』をテーマとした「子育て支援センター・保育所整備」や「道路・公園整備」といったハード事業の実施、また『市民主体によるまちづくり』をテーマとした「まちづくり推進事業」を実施し、地区内における問題点の改善に取り組んだ。
- これらの成果として、第一期の計画で支援を行なった市民活動団体(NPO等を含む)が、「美しいまちなみ優秀賞」(H19年度:外宮参道発展会)・「手づくり郷土賞」(H22年度:伊勢河崎まちづくり衆)を受賞しており、現在も精力的にまちづくり活動に寄与している。
- 加えて、伊勢市駅前における空き地および空ビルの活用について、民間事業者により再開発の事業計画が発表がされ、市民活動団体(NPO等を含む)を中心とした市民の間でもまちづくりの機運が高まってきている。

課題

第一期の都市再生整備計画(H18~H22)の実施により一定の成果はあったものの、以下の新たな課題解消や更なる向上のために取り組みが必要である。

- 遷宮に向けた民間事業(開発プロジェクト等)に動きが見え、これに合わせ(車両同士もしくは歩行者の動線が交錯し危険な状態にある)駅前広場の改善等、来訪者を迎えるための整備を行ない、効果を高める必要がある。
- 来訪者が伊勢を満足されるための取り組みとして、おもてなしやそのためのイベント等を行なえるスペースや気持ちよく過ごせる施設などを駅前周辺に整備する必要がある。
- 地区内における、鉄道を横断する都市計画道路のうち、踏切隣接部が未整備であり円滑な通行の支障となっている路線等を整備し、踏切付近の渋滞解消および快適な生活・回遊・散策のできる整備を行なう必要がある。
- 安心のある暮らしづくりについては、子育て支援センター・保育所整備や防災機能の強化により一定の改善を得たが、事後評価において伊勢市駅周辺整備の更なる推進、生活環境の向上などの課題が出され、解消に向け整備が求められている。
- 市民活動団体(NPO等を含む)の育成が図られ団体の熟度の底上げが図られたが、今後、それらを含むまちづくりに関わる団体が発展的に活動を進めるため、企画力向上等を目的とした活動を支援する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

みんなのまちの計画《伊勢市総合計画》より 「美し風立つ回帰新生都市」

- 市民の意思を政策として昇華できる、「市民の自治が保障される分権型社会の創造」。
- 地域の歴史特性を踏まえた、「原点に立ち帰りながら、新たに生まれ変わり続ける」循環型まちづくりの市民主体による実施。
- 伊勢が好きで行動できる人があふれるまちづくりの推進。

中心市街地商業等活性化基本計画より 「もてなしの心を活かした伊勢らしい集客と交流」

伊勢市都市マスタープランより

- 伊勢志摩地域の中心核として都市機能の集積を図り、市民や来訪者による交流を促進する。
- かつて外宮の鳥居前町として賑わい、現在も市の中心として機能する山田一体を、軸や拠点、さらに商業・業務、行政、観光、公共交通の結節点としての機能など多様な機能が集約する新たな活力を生み出すゾーンとして位置づける。
- 道路などの都市基盤の整備を推進し、市の中心としての機能向上を図る。また、民間資本が参入しやすい環境づくりを進める。

目標を定量化する指標

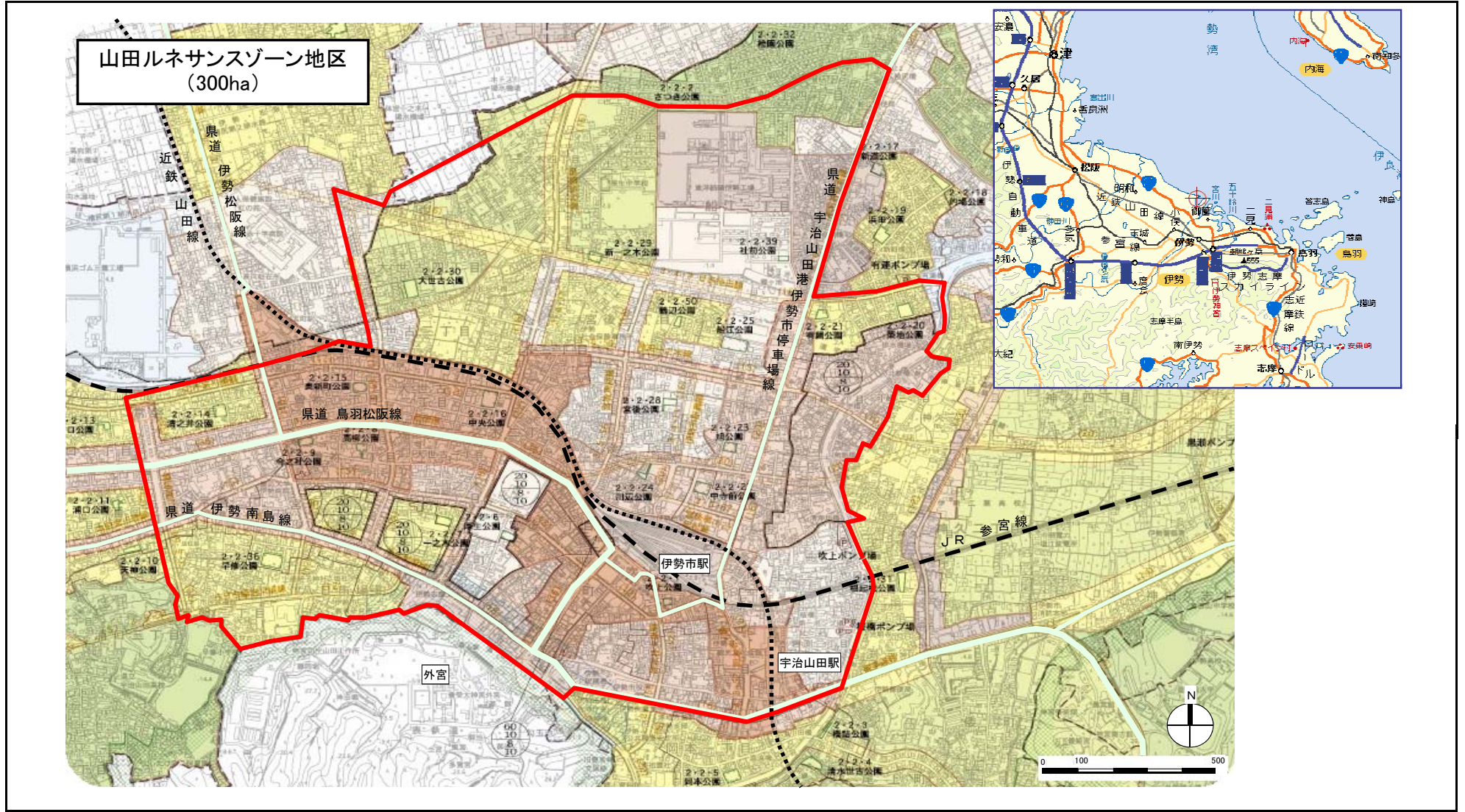
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
1. 外宮参道周辺における歩行者通行者数	人/日	当市商工労政課が実施する歩行者通行者数調査における外宮参道周辺(5地点)の歩行者数の合計	ふれあい・交流の拠点となるべき伊勢市駅周辺の整備による賑わいの再生の指標として周辺歩行者数を用い、減少傾向にある歩行者数の歯止めを図る。	5,938	5,938
2. 生活環境の満足度	5段階評価	街角アンケートによる「満足度」5段階評価(回答の平均値)	快適な暮らしの基礎となる生活環境に係る整備についてアンケートを実施しその平均値を指標とし、本計画の実施により満足度の向上を図る。	3.3	3.5
3. まちづくり活動への満足度	5段階評価	街角アンケートによる「満足度」5段階評価(回答の平均値)	直近のアンケートでは評価の中間値である3.0をやや下回っており、まちづくり活動への支援推進により、満足度の向上を図る。	2.8	3.2
4. 伊勢市、宇治山田駅周辺の放置自転車等の台数	台	伊勢市、宇治山田駅周辺の路上等への放置自転車等の台数を調査	市の玄関口である伊勢市、宇治山田駅周辺において、安全・安心に加え快適な生活環境の整備を行う事により、路上等の放置自転車の防止を図る。	338	0

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1：地区に住む、訪れる、人とひととの交流を促進し、互いに心地よい観光まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 外宮周辺と伊勢市駅南側をそれぞれまちの「核」、その間を繋ぐ外宮参道を「モール」とする「2核1モール」を整備の基本とし、再整備が必要である駅前広場を中心に、美しい駅前景観を創造し、来訪者のための情報機能、交通機能、滞在機能の整備を進める。また、伊勢観光の最初の目的地となるような魅力と求心力をもった伊勢の「顔」として「2核1モール」を官民協働により創っていく。 宇治山田駅は、昭和6年に誕生し、平成5年には国の登録有形文化財の登録を受け、多くの乗降客が利用される、公共交通による伊勢神宮(内宮)へ向かうための交通結節点として重要な役割を担っているため、観光客の方が伊勢の地の第一歩を心地よく踏み出してもらえる様、広場の再整備を図る。また、外宮・内宮の両宮をお参りする、とした伊勢の地の古くからの習わしがあり、前述の「2核1モール」と併せてPR・活用することが、この慣習を後に伝え、地域の活性化を図るうえにおいても目標の達成に寄与するものである。 来訪者をもてなす市民主体のイベントなどが行なわれることにより、人とひととの交流が促進され、またこれらの効果が見込まれるスペース等の検討、整備を進める。 行政、商業者、観光業者、市民が丸となり、次の遷宮に向けたもてなしの方法を考え、具体的に取り組む。 	<p>伊勢市駅南側広場整備(基幹事業:地域生活基盤施設)、宇治山田駅前広場整備(基幹事業:街路、高質空間形成施設)、伊勢市駅南側駐輪場整備(基幹事業:地域生活基盤施設)、バリアフリー対応公衆トイレ(基幹事業:高質空間形成施設)、まちづくり計画推進事業(提案事業:事業活用調査)、まちづくり活動支援(提案事業:まちづくり活動推進事業)、伊勢市駅前開発プロジェクト(関連事業:民間)、駅周辺自転車等放置禁止標識等設置(提案事業:地域創造支援事業)</p>
<p>整備方針2：こころの憩える快適な暮らしを実現する生活環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 散策・回遊・休憩などひとの行動しやす環境の基盤整備を進め、市民の健康増進、公共交通利用の促進、市民・観光客の出会い・交流、および防災機能強化を推進することにより、快適な生活空間の整備を図る。 市民生活にとって必要な基盤整備を進めるにあたり、安全・安心に加え、快適な活動・生活が行なえるよう、その障壁となる物理的・心理的要因のないまちづくりを目指す。また、防災機能の強化を含め、渋滞解消による快適性向上も図る。 	<p>上口駅前線(基幹事業:道路)、伊勢市駅南側広場整備(基幹事業:地域生活基盤施設)、宇治山田駅北側駐輪場整備(基幹事業:地域生活基盤施設)、宇治山田駅前広場整備(基幹事業:街路、高質空間形成施設)、バリアフリー対応公衆トイレ(基幹事業:高質空間形成施設)、宮後公園バリアフリー対応公衆トイレ(基幹事業:高質空間形成施設)、流域関連伊勢市公共下水道事業(関連事業)、八日市場高向線(1工区)街路整備事業(関連事業)、八日市場高向線(2工区)街路整備事業(関連事業)、電線類地中化事業(関連事業:三重県)、山田赤十字病院新築移転(関連事業:民間)、伊勢市駅前開発プロジェクト(関連事業:民間)、駅周辺自転車等放置禁止標識等設置(提案事業:地域創造支援事業)、</p>
<p>整備方針3：市民主体によるまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動推進事業として、関連する市民活動団体等と連携しながら、市民主体で進める様々なまちづくり活動を支援する。 本地区の1期計画において、まちづくり活動をマネジメントするための体制の整った市民活動団体等、およびそれらと同等のその他団体等が、能動的に進めるまちづくり活動を発展させる事業を支援する。 	<p>まちづくり計画推進事業(提案事業:事業活用調査)、まちづくり活動支援(提案事業:まちづくり活動推進事業)</p>
<p>その他</p> <p>【市民参加で策定した都市マスタープランに基づくまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市マスタープラン策定に際して、市民ワークショップ手法により構想づくりを行ない、山田ルネサンスゾーン地区を含む地区についても、旧市の地域別構想の中で多くの住民の意見を得て構想を策定してきた。合併後においても、それらを踏まえた構想の策定、経年による見直しの検討をしながら都市マスタープランに基づいたまちづくり施策を展開している。 <p>【観光交流空間づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光交流空間づくりモデル事業(平成15年度採択)として、かつて毎年8月1日にお参りしたという八朔参宮の伝統を受け継いで伊勢らしい夏の風情を楽しむ「外宮さんゆかたで千人お参り」や、伊勢の地場産品などのPRや卸売を行う「伊勢楽市」の事業などを支援し、心の豊かさ・ゆとり・癒しを求める多様な楽しみの創造を演出する快適空間づくりを、各関係機関が連携を密にし、協働することにより「癒しの空間」の形成事業を継続的に推進している。 <p>【空間快適性向上の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 三重県策定の「伊勢志摩空間快適性向上整備計画」に基づき、地域独自の歴史を活かしたまちづくりの推進のため、市民意見を取り入れたサイン・案内板の整備を進めるなど、市民、三重県、伊勢市の協働で外宮前地区・河崎問屋街地区の空間快適性向上のための事業を推進した。 	

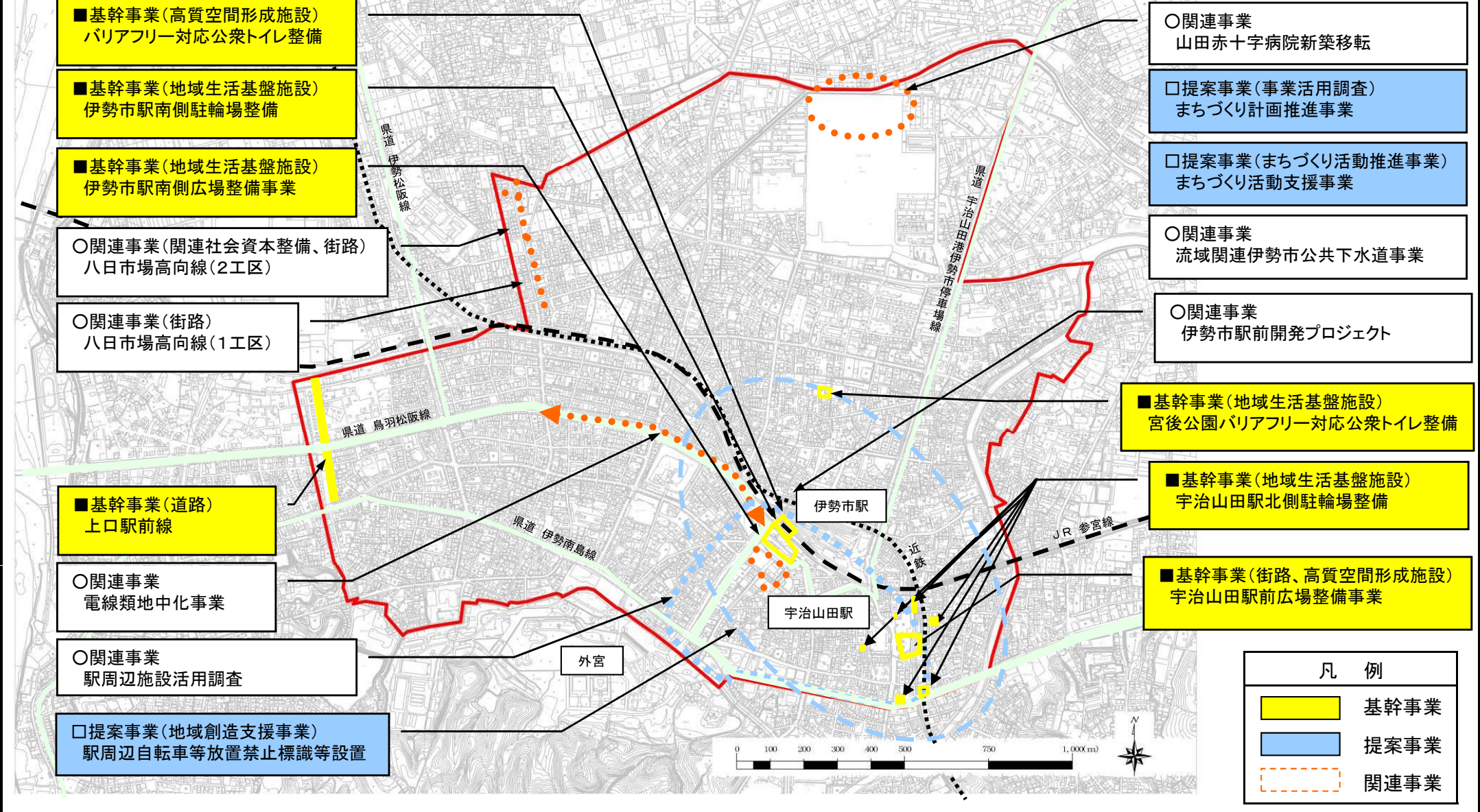
都市再生整備計画の区域

山田ルネサンスゾーン地区(三重県伊勢市)	面積	300 ha	区域	吹上一丁目・二丁目、河崎一丁目・二丁目、船江一丁目、本町、宮後一丁目・二丁目・三丁目、一之木一丁目・二丁目・三丁目、一志町、八日市場町、大世古一丁目・二丁目・四丁目、曾根一丁目、宮町一丁目、常盤二丁目の全部と岩淵一丁目・二丁目、河崎三丁目、船江二丁目・四丁目、一之木四丁目・五丁目、大世古三丁目、曾根二丁目、宮町二丁目、常盤一丁目・三丁目、浦口二丁目・三丁目、御園町高向の一部
----------------------	----	--------	----	--



やまだ ちく いせし
山田ルネサンスゾーン地区（三重県伊勢市）整備方針概要図

目標	美しさと賑わいを基調に、遷宮を契機とした観光文化と生活文化の再生	代表的な指標	外宮参道周辺における歩行者通行者数	人/日	5,938	(H21年度)	→	5,938	(H27年度)
			生活環境の満足度	5段階評価	3.3	(H22年度)	→	3.5	(H27年度)
			まちづくり活動への満足度	5段階評価	2.8	(H22年度)	→	3.2	(H27年度)
			伊勢市、宇治山田駅周辺の放置自転車等の台数	台	338	(H24年度)	→	0	(H27年度)



■ 基幹事業(高質空間形成施設)
 バリアフリー対応公衆トイレ整備

■ 基幹事業(地域生活基盤施設)
 伊勢市駅南側駐輪場整備

■ 基幹事業(地域生活基盤施設)
 伊勢市駅南側広場整備事業

○ 関連事業(関連社会資本整備、街路)
 八日市場高向線(2工区)

○ 関連事業(街路)
 八日市場高向線(1工区)

■ 基幹事業(道路)
 上口駅前線

○ 関連事業
 電線類地中化事業

○ 関連事業
 駅周辺施設活用調査

□ 提案事業(地域創造支援事業)
 駅周辺自転車等放置禁止標識等設置

○ 関連事業
 山田赤十字病院新築移転

□ 提案事業(事業活用調査)
 まちづくり計画推進事業

□ 提案事業(まちづくり活動推進事業)
 まちづくり活動支援事業

○ 関連事業
 流域関連伊勢市公共下水道事業

○ 関連事業
 伊勢市駅前開発プロジェクト

■ 基幹事業(地域生活基盤施設)
 宮後公園バリアフリー対応公衆トイレ整備

■ 基幹事業(地域生活基盤施設)
 宇治山田駅北側駐輪場整備

■ 基幹事業(街路、高質空間形成施設)
 宇治山田駅前広場整備事業

凡例

■ (Yellow)	基幹事業
□ (Blue)	提案事業
○ (Red dashed)	関連事業